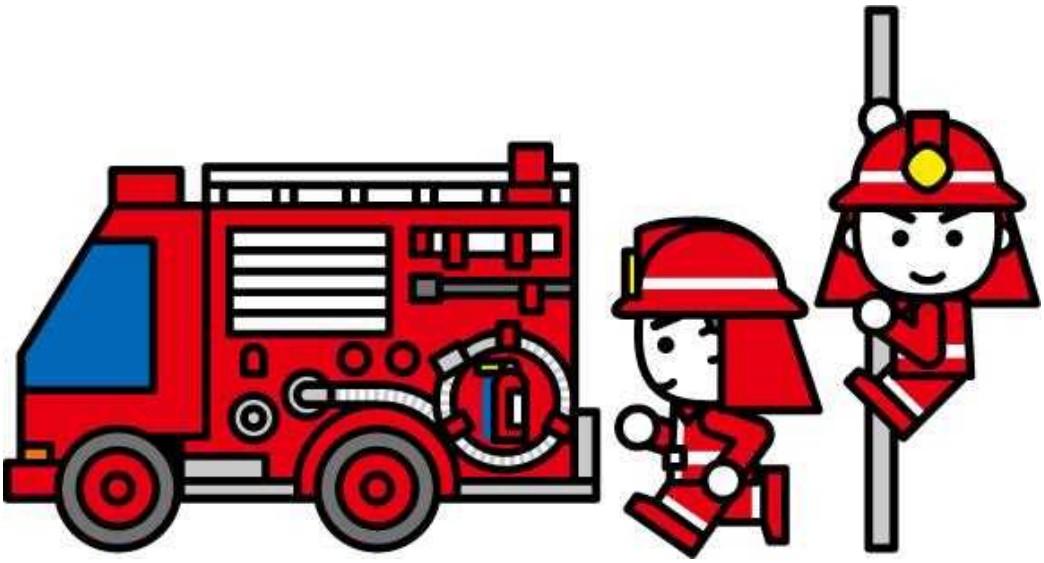
令和4年
火災・救急・救助の概要

舞鶴市消防本部

消防本部ホームページ　https://www.maizuru119.com/

Eメールアドレス　syoubou@city.maizuru.lg.jp

火　災



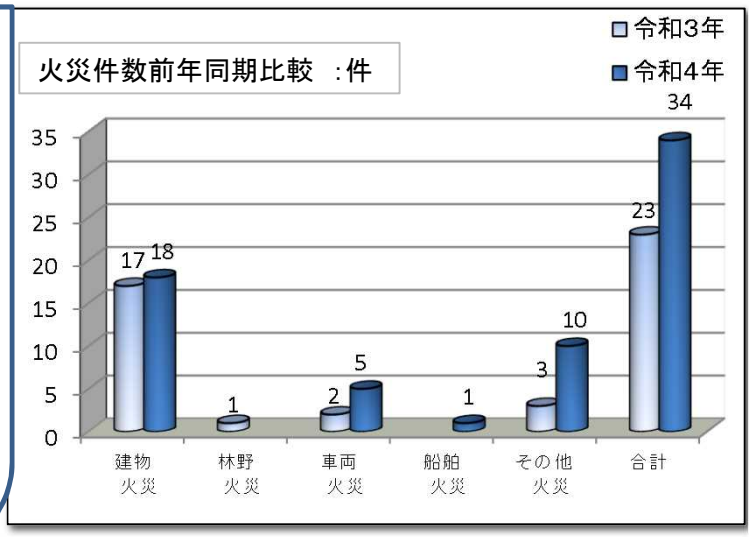
令和4年　火災概要

≪火災の概要≫

令和4年中の火災件数は34件で、前年から11件増加しました。

火災種別では、建物火災18件、車両火災5件、船舶火災1件、その他火災10件となっています。

火災原因の主なものは、たき火が7件、放火の疑いが4件、こんろ、その他がそれぞれ3件、電気機器が2件、ストーブ、電気装置、電灯・電話等の配線、排気管、火入れ、放火、溶断機・切断機がそれぞれ1件となっています。

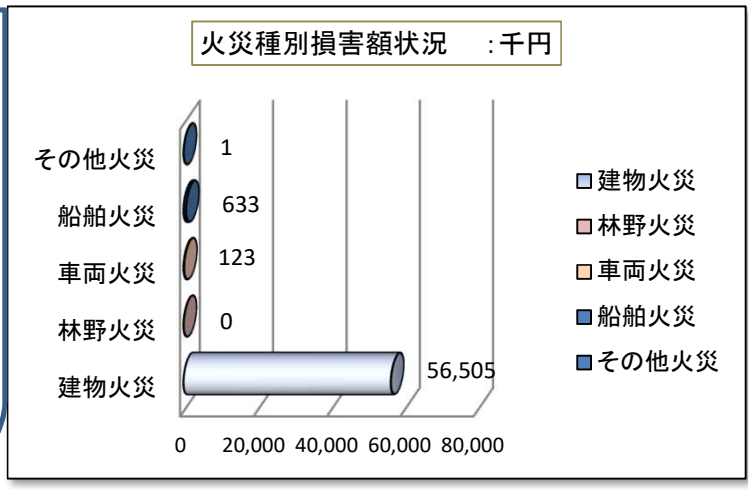


≪火災損害状況≫

火災損害額は、57，262千円で、前年と比較すると21，900千円減少しています。

火災1件あたりに換算すると約1，684千円／件となっています。

1日あたりに換算すると、約157千円／日となっています。



≪焼損面積等≫

建物焼損面積については、焼損床面積が641㎡（令和3年中1256㎡）、焼損表面積は1，256㎡（令和3年中なし）

※損害額、焼損面積等については、調査中の事案があるため数値の変更があります。

≪死者及び負傷者≫

火災による死傷者数は、死者が1名、負傷者が3名（令和3年中死者1名、負傷者3名）発生しました。

住宅用火災警報器の点検をしましょう！

≪地区別火災発生件数≫

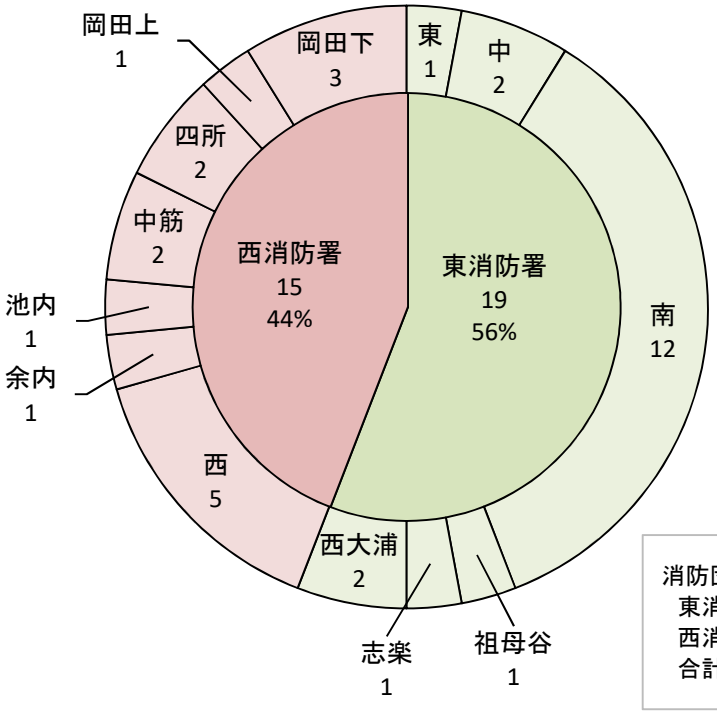
火災件数を消防署管轄別でみると、東消防署管内が19件、西消防署管内が15件発生しています。
また、消防団管轄区域別でみると、南消防団管内で12件発生し、西消防団管内で5件、岡田下消防団管内で3件、中消防団、西大浦消防団、中筋消防団、四所消防団管内でそれぞれ2件、東消防団、祖母谷消防団、志楽消防団、余内消防団、池内消防団、岡田上消防団でそれぞれ1件発生しています。

地区別火災発生状況：件

無火災の消防団

東消防署管内
- 与保呂消防団
- 朝来消防団
- 東大浦消防団

西消防署管内
- 高野消防団
- 岡田中消防団
- 八雲消防団
- 神崎消防団



消防団数

東消防署管内	9団
西消防署管内	11団
合計	20団

過去5年間の火災概要

火災種別出火件数の推移

（単位：件）

	建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	その他	合計
平成30年	11	1			5	17
令和元年	11			2	1	14
令和2年	16	3	3		9	31
令和3年	17	1	2		3	23
令和4年	18		5	1	10	34

火災種別損害額の推移

（単位：千円）

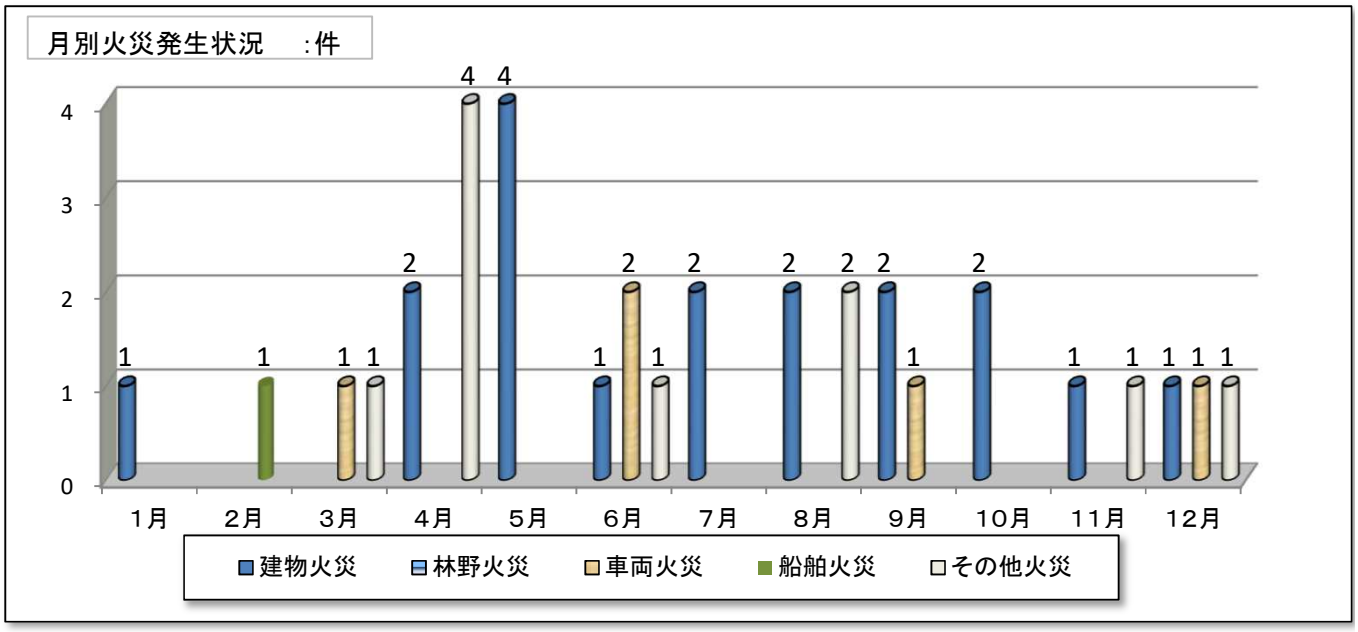
	建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	その他	合計
平成30年	1,023				17	1,040
令和元年	21,063				1	21,064
令和2年	48,808		20			48,828
令和3年	78,648		514			79,162
令和4年	56,505		123	633	1	57,262

火災概要及び前年比較

種別 ＼ 年別		令和4年	令和3年	比較（△減）
出火件数	計	34 件	23 件	11 件
	建 物	18 件	17 件	1 件
	うち住宅火災	14 件	13 件	1 件
	林 野	0 件	1 件	△ 1 件
	車 両	5 件	2 件	3 件
	船 舶	1 件	0 件	1 件
	その他	10 件	3 件	7 件
焼損面積等	建物床面積（㎡）	641 ㎡	1,256 ㎡	△ 615 ㎡
	建物表面積（㎡）	1,256 ㎡	0 ㎡	1,256 ㎡
	林 野（a）	0 a	2 a	△ 2 a
	車 両（台）	5 台	2 台	3 台
	船 舶（艇）	1 艇	0 艇	1 艇
	その他（㎡）	3,938 ㎡	980 ㎡	2,958 ㎡
焼損棟数	全 焼	5 棟	8 棟	△ 3 棟
	半 焼	2 棟	0 棟	2 棟
	部分焼	6 棟	1 棟	5 棟
	ぼ や	13 棟	15 棟	△ 2 棟
損害額	建物火災	56,505 千円	78,648 千円	△ 22,143 千円
	建物火災以外	757 千円	514 千円	243 千円
	合 計	57,262 千円	79,162 千円	△ 21,900 千円
り災世帯	全 損	7 世帯	6 世帯	1 世帯
	半 損	1 世帯	0 世帯	1 世帯
	小 損	8 世帯	10 世帯	△ 2 世帯
り災人員		29 人	21 人	8 人
死傷者	死 者	1 人	1 人	0 人
	負傷者	3 人	3 人	0 人
火災発生間隔		10.7 日	15.9 日	――――
1件平均損害額		1,684 千円	3,442 千円	△ 1,758 千円
1日平均損害額		157 千円	217 千円	△ 60 千円

月別火災発生状況

種別	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
出火件数	計	1	1	2	6	4	4	2	4	3	2	2	3	34
	建物	1			2	4	1	2	2	2	2	1	1	18
	うち住宅火災	1			2	3	1	2	1	1	2	1		14
	林野													
	車両			1			2			1			1	5
	船舶		1											1
	その他			1	4		1		2			1	1	10
焼損面積	建物床面積(㎡)	60			117	267		89	7		101			641
	建物表面積(㎡)				46	786	1		1	6			416	1256
	林野(a)													
	車両(台)			1			2			1			1	5
	船舶(艇)		1											1
	その他(㎡)			690	2,359		8		881					3,938
焼損棟数	全焼				1	2		1			1			5
	半焼	1			1									2
	部分焼				1	2		1	1	1				6
	ぼや				2	3	1	2	1	1	2	1		13
損害額(千円)	計	3,521	633	3	11,596	30,051	206	9,689	306	37	1,220			57,262
	建物	3,521			11,595	30,051	107	9,689	306	16	1,220			56,505
	林野													
	車両			3			99			21				123
	船舶		633											633
	その他				1									1
り災世帯	全損				5	1					1			7
	半損	1												1
	小損				2	2	1	2			1			8
り災者数		1			8	9	5	4			2			29
死傷者	死者					1								1
	負傷者				1	1	1							3



覚知時間別火災発生状況

（単位：件）

月別 / 時間別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	火災種別					合計
													建物	林野	車両	船舶	その他	
0時～1時																		0
1時～2時																		0
2時～3時																		0
3時～4時																		0
4時～5時																		0
5時～6時																		0
6時～7時																		0
7時～8時				1			1						2					2
8時～9時				1				2					2				1	3
9時～10時																		0
10時～11時																		0
11時～12時		1		1								2	1		1	1	1	4
12時～13時												1					1	1
13時～14時				1				1	1	1			3				1	4
14時～15時																		0
15時～16時			1		1			1					1				2	3
16時～17時					1	1			1				2		1			3
17時～18時			1	1	1	1							1		1		2	4
18時～19時											1						1	1
19時～20時				1		1				1			1		1		1	3
20時～21時											1		1					1
21時～22時																		0
22時～23時	1					1							1		1			2
23時～24時					1		1		1				3					3
合計	1	1	2	6	4	4	2	4	3	2	2	3	18	0	5	1	10	34

曜日別火災発生状況

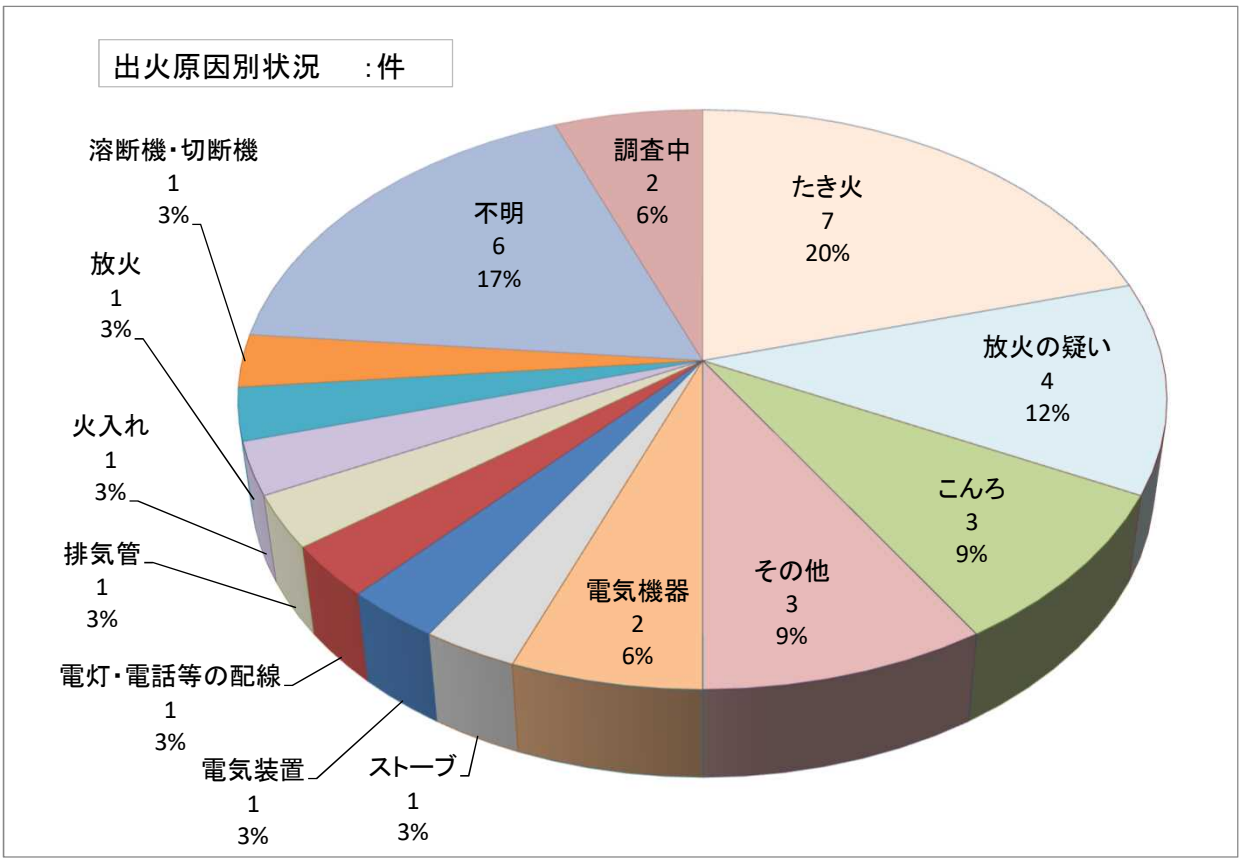
（単位：件）

月別 / 曜日別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	火災種別					合計
													建物	林野	車両	船舶	その他	
日曜日				1				1		2	1		4				1	5
月曜日				2	1	2						1	2		1		3	6
火曜日							1	1					1				1	2
水曜日		1		1		1			1				1			1	2	4
木曜日	1		1	1	1				1			1	3		2		1	6
金曜日			1			1		1	1			1	1		2		2	5
土曜日				1	2		1	1			1		6					6
合計	1	1	2	6	4	4	2	4	3	2	2	3	18	0	5	1	10	34

出火原因別状況

区分 / 原因	火災件数（件）						損害額（千円）	焼損面積等						負傷者（人）	死者（人）
	合計	建物	林野	車両	船舶	その他		建物床面積（㎡）	建物表面積（㎡）	林野（a）	車両（台）	船舶（艇）	その他（㎡）		
たき火	7	1				6	4		1				1843		
放火の疑い	4	3				1	9,658	95							
こんろ	3	3					1,409	101	2					1	
その他	3	1		1		1	17		761		1				
電気機器	2	2					3,827	60	1						
ストーブ	1	1					2,004	71						1	
電気装置	1			1			60				1				
電灯・電話等の配線	1					1	1								
排気管	1			1			39				1				
火入れ	1					1							2,095		
放火	1	1													
溶断機・切断機	1				1		633					1			
不明	6	5		1			39,610	314	75		1			1	1
調査中	2	1		1					416		1				
合計	34	18	0	5	1	10	57,262	641	1256	0	5	1	3938	3	1

※損害額、焼損面積等については、調査中の事案があるため数値の変更があります。



消防事故の概要

≪消防事故の概要≫

令和4年中の消防事故件数は、145件で昨年に比べ15件増加しました。
事故種別でみると、令和4年中は焼損事故、漏洩・流出事故、誤報事故、その他の事故が増加し、燃焼放置事故が減少しました。

消防事故発生状況

種別 ＼ 年別		令和4年	令和3年	前年との比較
消防事故種別	焼損事故	3		3
	爆発事故			0
	漏洩・流出事故	26	20	6
	電気事故	2	2	0
	燃焼放置事故	1	4	△ 3
	誤報事故	26	24	2
	その他の事故	87	80	7
合計		145	130	15

救　急

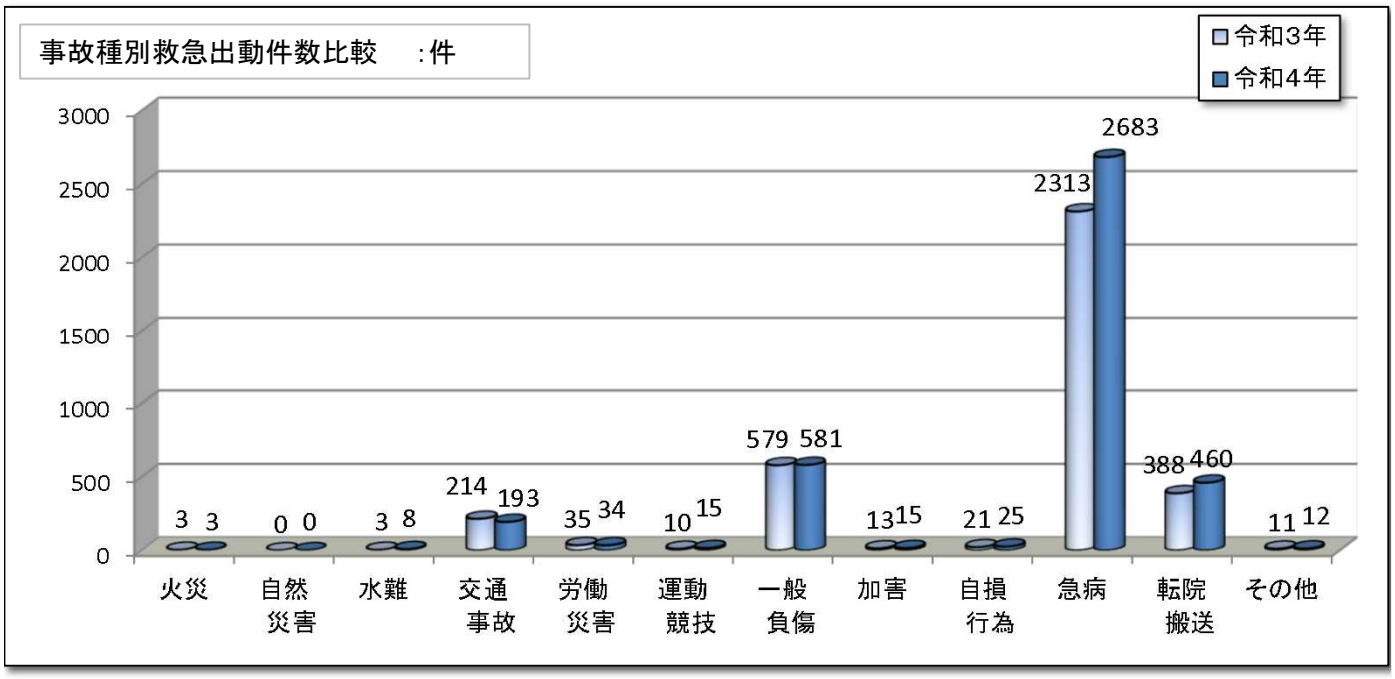
令和4年　救急概要

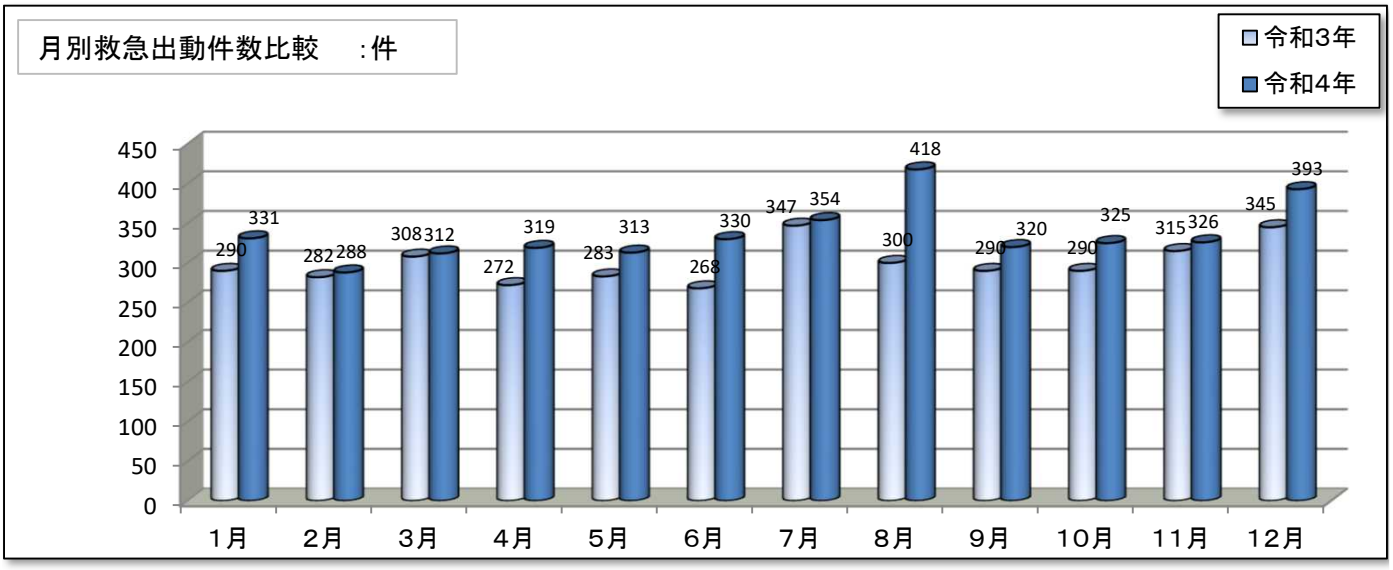
≪救急の概要≫

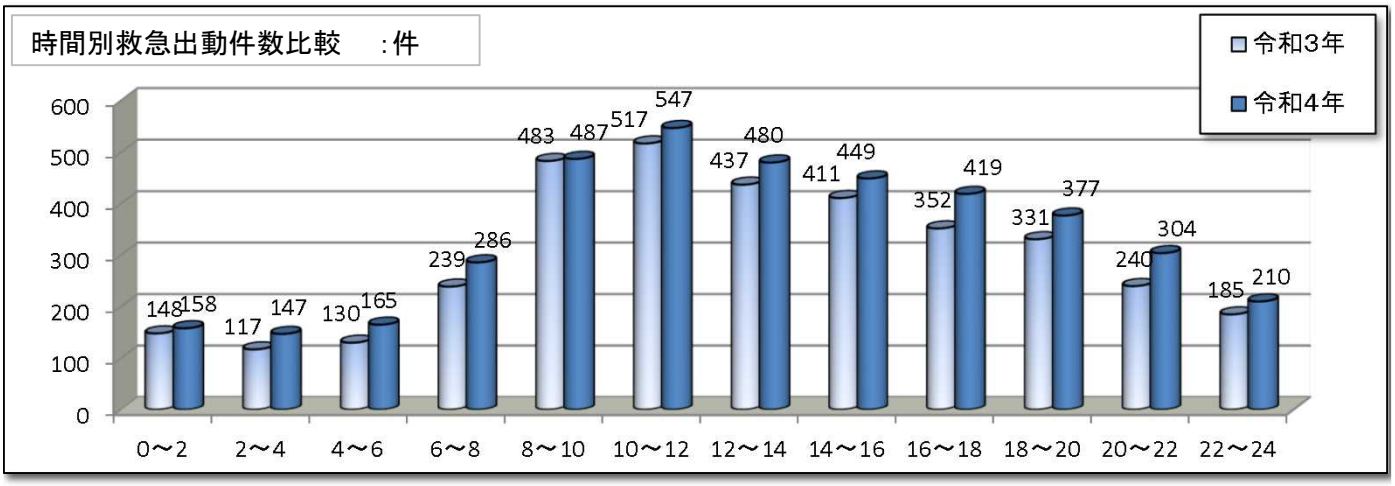
令和4年の救急出動件数は4，029件で、前年（3，590件）と比較すると439件の増加、救急搬送人員については3，789人で、前年（3,384人）と比較すると405人の増加となっております。

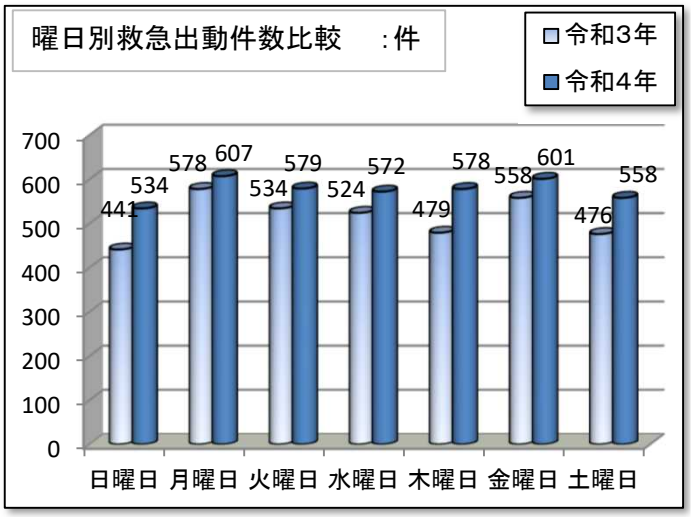
≪救急出動件数≫

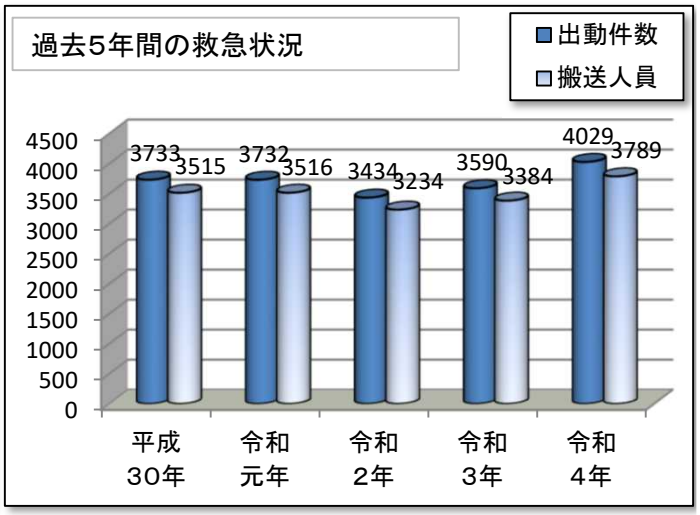
事故種別救急出動件数をみると、急病は2，683件、一般負傷581件、転院搬送460件、交通事故193件の順となり、前年と比較すると、急病は370件増加、一般負傷は2件増加、転院搬送は72件増加、交通事故は21件減少となっています。





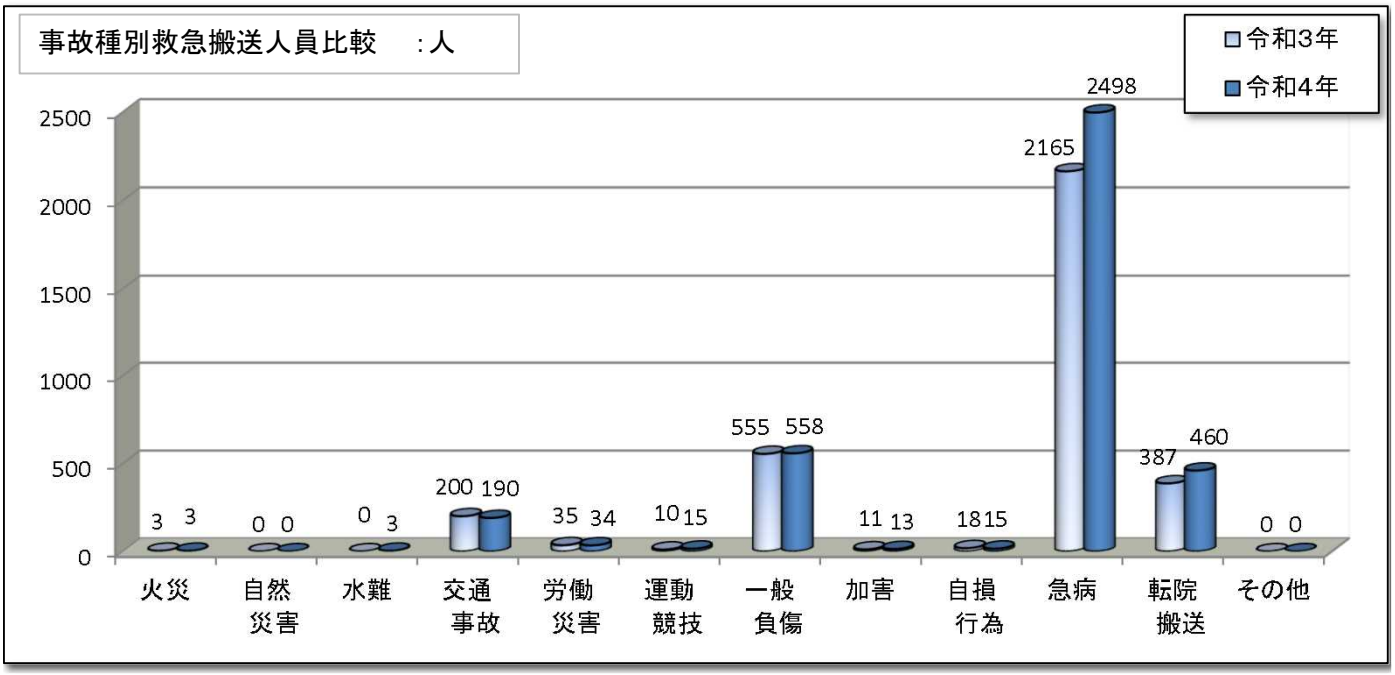






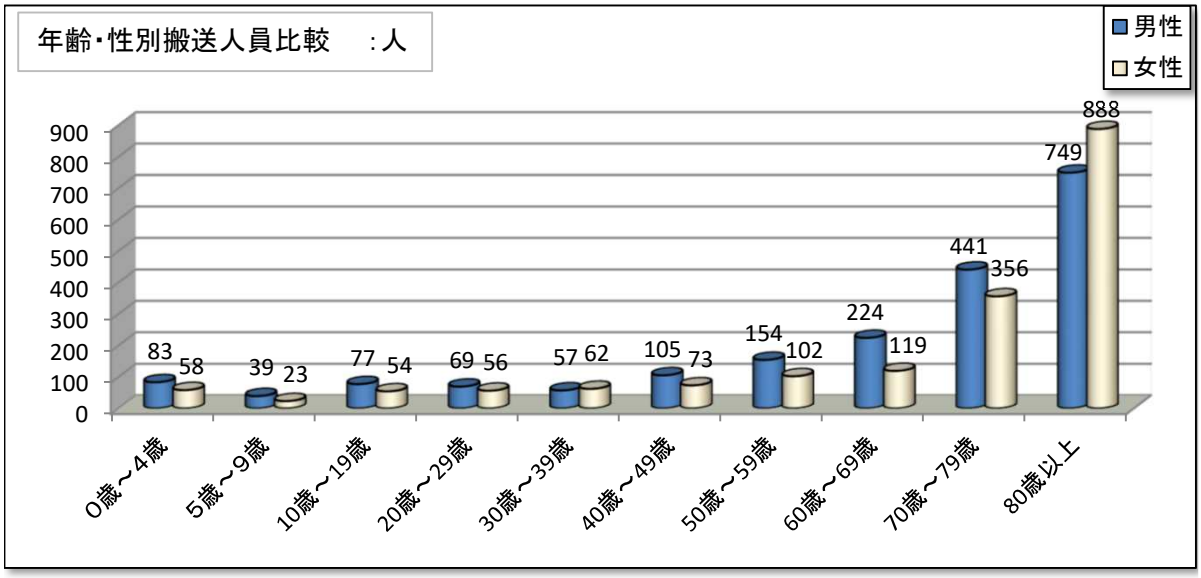
≪搬送人員状況≫

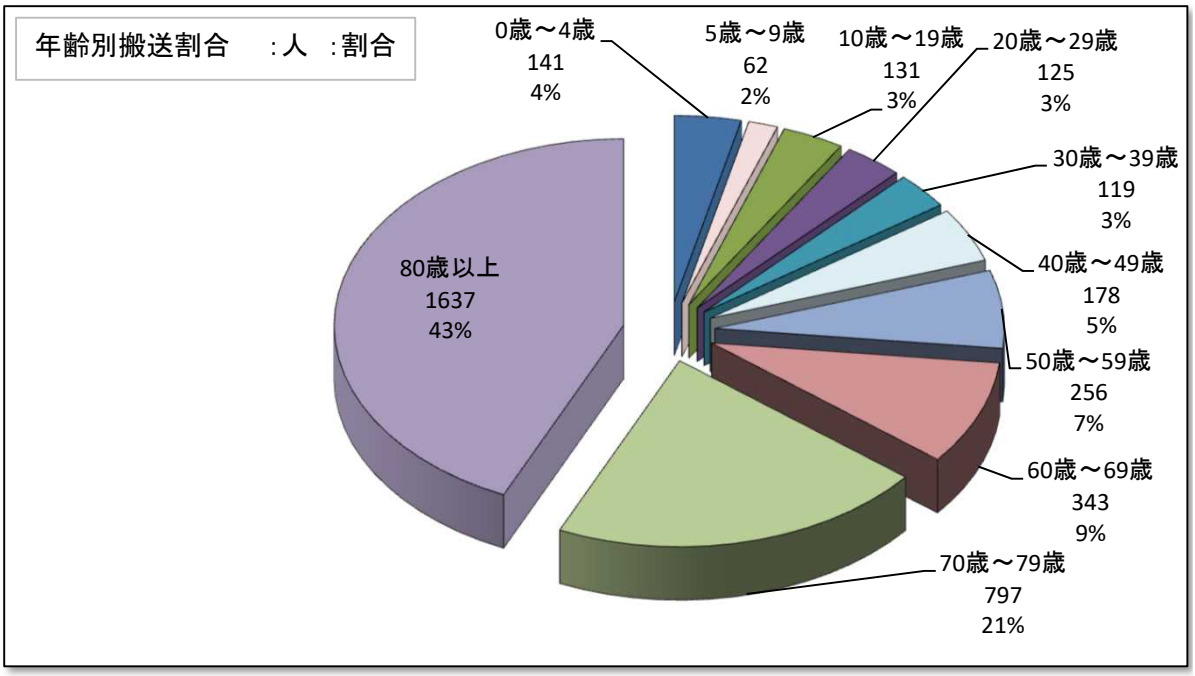
救急搬送人員は3，789人で、性別では男性が1，998人、女性が1，791人となっています。
年齢区分別の搬送人員は、70歳以上が2，434人と全体の約64%を占めています。



≪年齢・性別搬送人員比較≫　　（単位：人）

性別／年齢	令和4年			令和3年			比較（△減）		
	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計
0歳～4歳	83	58	141	66	41	107	17	17	34
5歳～9歳	39	23	62	23	12	35	16	11	27
10歳～19歳	77	54	131	57	42	99	20	12	32
20歳～29歳	69	56	125	57	52	109	12	4	16
30歳～39歳	57	62	119	53	38	91	4	24	28
40歳～49歳	105	73	178	92	76	168	13	△ 3	10
50歳～59歳	154	102	256	150	89	239	4	13	17
60歳～69歳	224	119	343	170	139	309	54	△ 20	34
70歳～79歳	441	356	797	380	332	712	61	24	85
80歳以上	749	888	1,637	669	846	1,515	80	42	122
合計	1,998	1,791	3,789	1,717	1,667	3,384	281	124	405





≪傷病程度別搬送状況≫

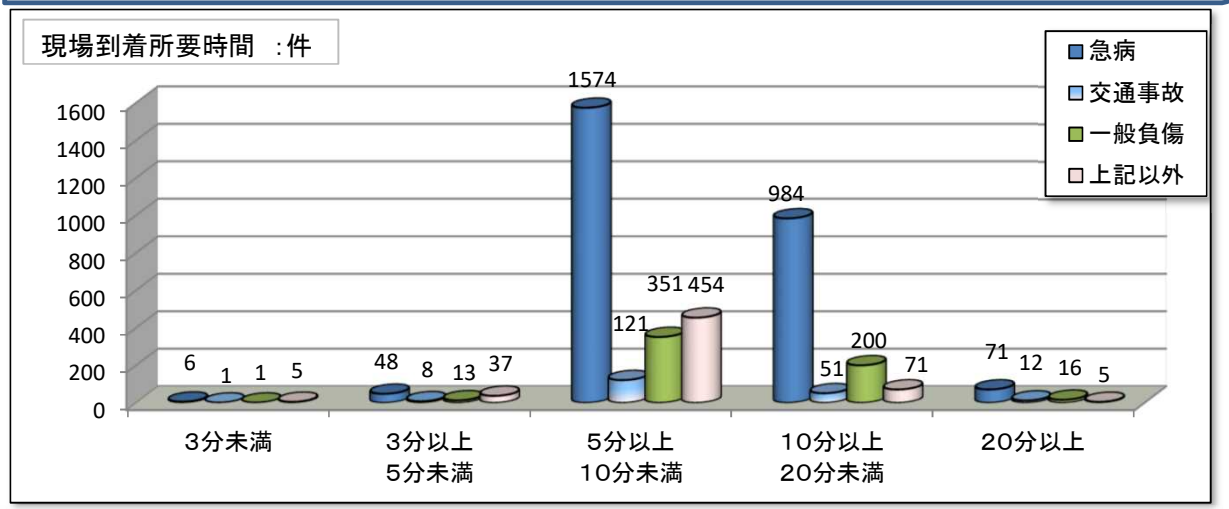
傷病程度別搬送状況は軽症が1，791人で全搬送人員の約47%を占め、次いで中等症1，326人（約35%）、重症572人（約15%）の順となっています。

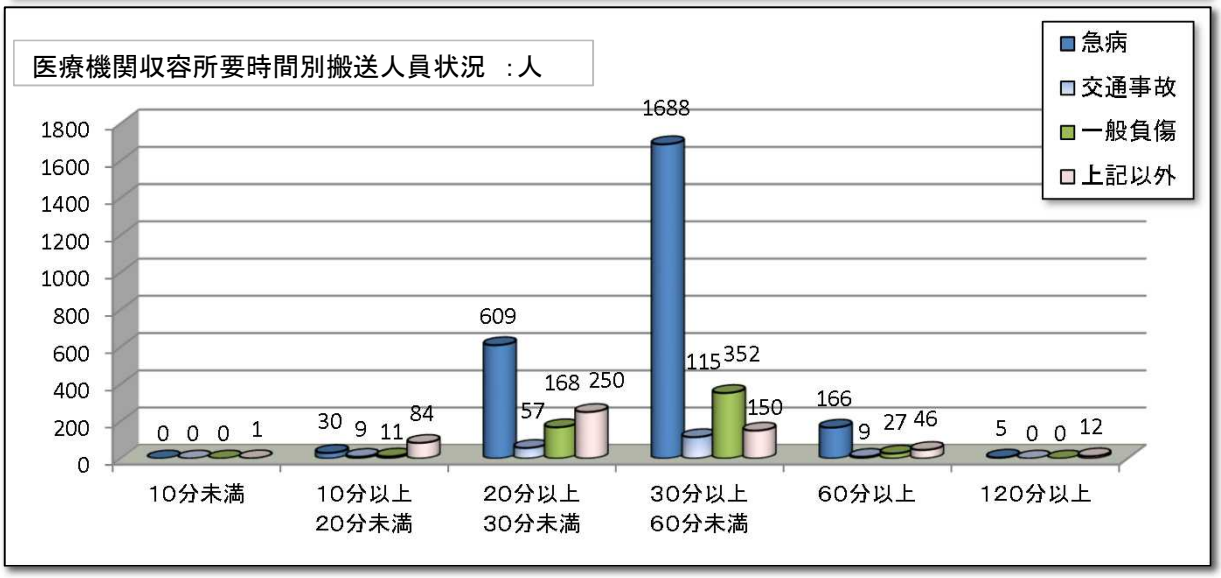
	死亡	重症	中等症	軽症	その他	合計（人）
急　　病	93	278	916	1,211	0	2,498
一般負傷	0	122	111	325	0	558
交通事故	1	17	22	150	0	190
上記以外	6	155	277	105	0	543
合　　計	100	572	1,326	1,791	0	3,789

※　死　亡：初診時において、死亡が確認されたもの
　　重　症：傷病の程度が21日以上の入院加療を必要とするもの
　　中等症：傷病の程度が入院を要するもの（21日未満の入院）
　　軽　症：傷病の程度が入院を必要としないもの
　　その他：医師の診断がないもの及び「その他の場所」へ搬送したもの

≪救急所要時間状況≫

救急隊が119番を受信してから現場到着するまでの所要時間は、平均9．1分となり、医療機関収容所要時間の平均は37分となっています。
医療機関への収容所要時間で60分以上要している中には、市外への搬送も含まれています。





≪事故種別でみる搬送先別搬送者数≫ （単位：人）

搬送医療機関＼事故種別		救急事故種別												合計
		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他		
												転院搬送	その他	
舞鶴市内		2	0	3	188	33	15	557	13	15	2,461	366	0	3,653
管外	中丹	1	0	0	0	1	0	1	0	0	30	63	0	96
	府下（中丹以外）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	25	0	31
	府外	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	6	0	9
その他の場所		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		3	0	3	190	34	15	558	13	15	2,498	460	0	3,789

※ドクターヘリ搬送は、府外へ計上。その他の場所は、搬送先が医療機関以外のものを計上（例：防災ヘリ、老人ホーム、歯科など）

≪急病比較(年間)≫

区分＼年別	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
全搬送人員	3,515	3,516	3,234	3,384	3,789
急病搬送人員	2,263	2,261	2,131	2,165	2,498
急病による搬送人員の全搬送人員に対する割合	64%	64%	66%	64%	66%

≪急病にかかる疾病分類別傷病程度≫ （単位：人）

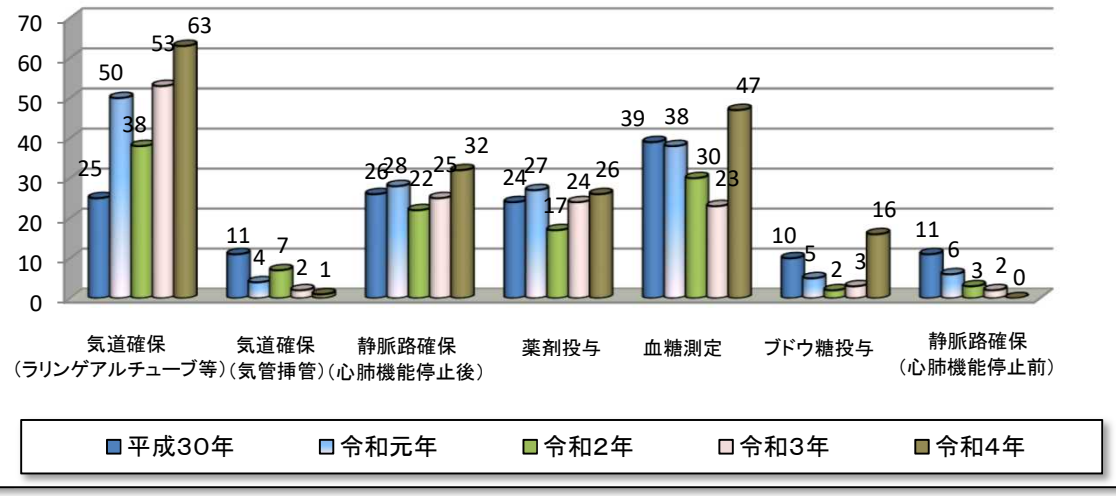
疾病分類＼傷病程度		傷病程度					合計
		死亡	重症	中等症	軽症	その他	
循環器系	脳疾患	1	57	114	43	0	215
	心疾患等	80	49	67	85	0	281
消化器系		1	24	107	65	0	197
呼吸器系		3	34	151	55	0	243
精神系		0	1	10	69	0	80
感覚系		0	6	57	77	0	140
泌尿器系		1	12	73	67	0	153
新生物		5	27	63	15	0	110
その他		2	63	189	322	0	576
症状・徴候診断名不明確		0	5	85	413	0	503
合計		93	278	916	1,211	0	2,498

≪応急処置・救命処置実施状況≫

搬送人員3，789人のうち、救急隊員が何らかの応急処置を実施した対象人員は3，768人で全搬送人員の約99．4%にあたり、応急処置総合計は17，881件で搬送人員1人あたり約4．7件の応急処置をしたこととなります。また、救急救命士による救命処置をみると器具による気道確保64件（ラリンゲアルチューブ等63件、気管挿管1件）、静脈路確保32件（心肺停止前0件、心肺停止後32件）、薬剤投与を26件、血糖測定47件、ブドウ糖投与16件実施しました。

処置別 ＼ 事故種別		急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
応急処置	止　血	12	6	32	7	57
	固　定	2	37	32	7	78
	人工呼吸	3	0	0	2	5
	胸骨圧迫	0	0	0	0	0
	心肺蘇生	85	1	0	5	91
	うち自動	64	1	0	5	70
	酸素吸入	620	8	21	133	782
	気道確保（特定行為除く）	59	1	1	5	66
	保　温	538	16	77	96	727
	被　覆	11	20	84	9	124
	在宅療法継続	215	1	20	24	260
	ショックパンツ	0	0	0	0	0
	血 圧 測 定	2,313	178	529	483	3,503
	聴診器による心・呼吸音聴取	1,665	131	301	208	2,305
	血中酸素飽和度測定	2,386	185	548	507	3,626
	心　電　図	1,824	66	236	283	2,409
	うち伝送	37	0	0	1	38
	除　細　動	7	0	0	0	7
	そ の 他	2,427	183	556	490	3,656
応急処置合計		12,167	833	2,437	2,259	17,696
救命処置	気道確保（ラリンゲアルチューブ等）	59	1	0	3	63
	気道確保（気管挿管）	1	0	0	0	1
	静 脈 路 確 保（心肺停止後）	29	0	0	3	32
	薬 剤 投 与	23	0	0	3	26
	血糖測定	45	0	2	0	47
	ブドウ糖投与	16	0	0	0	16
	静 脈 路 確 保（心肺停止前）	0	0	0	0	0
救命処置合計		173	1	2	9	185
応急処置総合計		12,340	834	2,439	2,268	17,881
応急処置対象人員		2,497	186	558	527	3,768

過去5年間の救命処置別推移　：件

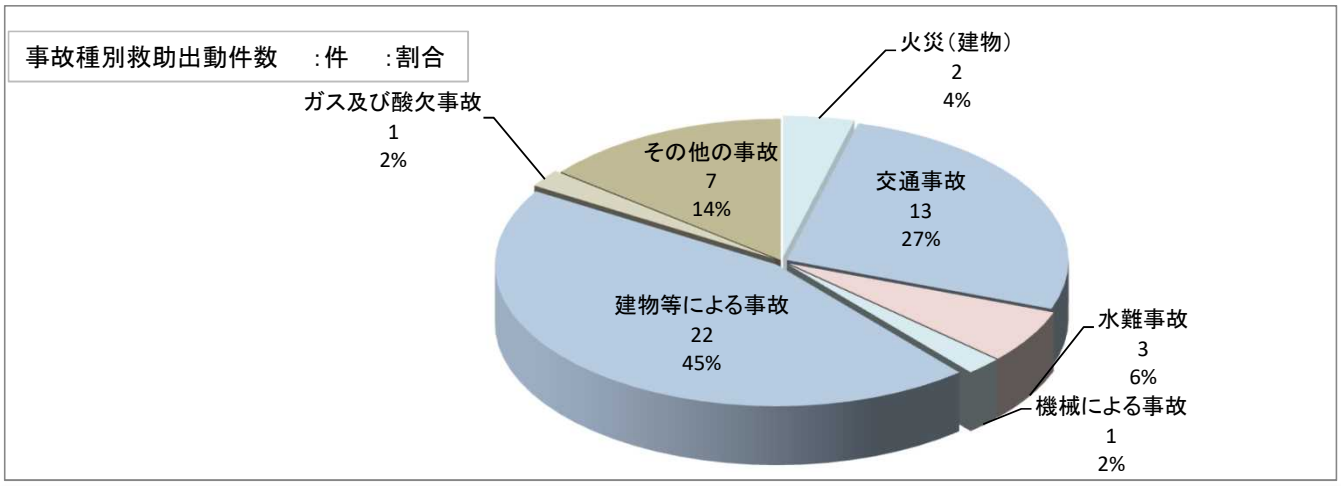
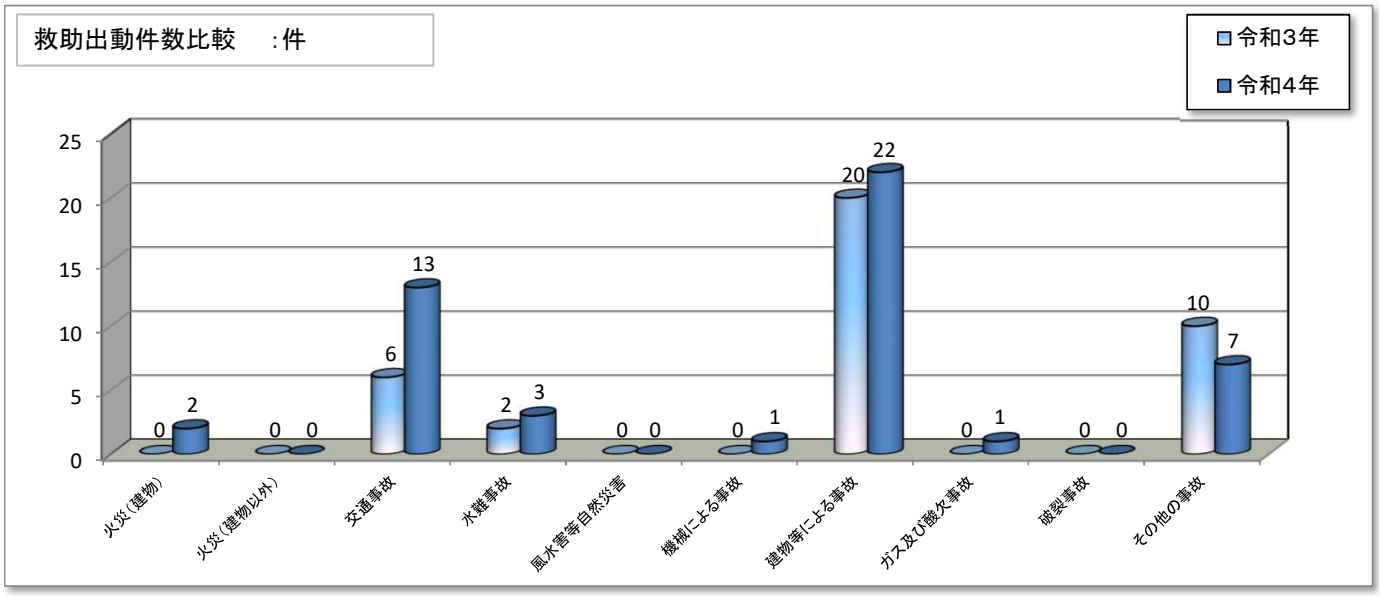


※「心肺機能停止前の静脈路確保及び輸液」並びに「血糖測定及び低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与」については、平成26年10月1日に舞鶴市消防本部は運用開始しております。

救　助

令和4年　救助概要

≪救助の概要≫

令和4年の救助出動件数は49件、救助人員は33人で、それぞれ前年と比較すると11件、3人増加となりました。
事故種別救助人員でみると、建物等による事故が14人と最も多く、次いで交通事故が10人でした。

区分 / 事故種別	令和4年			令和3年			前年比較		
	出動件数	活動件数	救助人員	出動件数	活動件数	救助人員	出動件数	活動件数	救助人員
火災（建物）	2	2	1				2	2	1
火災（建物以外）									
交通事故	13	9	10	6	5	5	7	4	5
水難事故	3	2	2	2	2	2	1		
風水害等自然災害									
機械による事故	1	1	1				1	1	1
建物等による事故	22	15	14	20	17	15	2	△ 2	△ 1
ガス及び酸欠事故	1	1	1				1	1	1
破裂事故									
その他の事故	7	4	4	10	8	8	△ 3	△ 4	△ 4
合計	49	34	33	38	32	30	11	2	3